



南っ子

実りのステージ充実!

師走の音が聞こえ、寒く感じられる日が増えてきましたが、磐田南小学校の子供たちは元気に学校生活を送っています。張りのある声で朝の挨拶ができる子が増えてきました。体育の授業で友達と励まし合って持久走の記録向上に力いっぱい挑戦している姿が見られます。二学期の終わりに向かい「実り」の時期を迎えています。



1年生は、算数で繰り下がりのある引き算に挑戦しています。図を使って数を分解して考えたり、言葉で説明できるように繰り返し練習したりして、完全マスターを目指しています。2年生は、算数で掛け算九九を勉強しています。こちらも計算の基本中の基本で、家庭でも繰り返し声に出して練習し、「上り」「下り」「バラ」が合格するよう頑張っています。低学年で身に付けるべきことが確実に定着するよう、努力が実を結ぶよう応援しています。

3年生は、南幼稚園の園児との交流を行い、自分より年下の子との遊びを通して、相手の立場になって物事を考えることを学んでいます。4年生は、国際理解交流会で外国人留学生のお話を聞き、外国の文化を知ったり、その方の生き方に触れたりする活動をしました。中学年は、いろいろな立場の人と触れ合うことに取り組み、多様なかわり方を知り、自分の生き方や考え方に生かせるよう、実り多き人生につながるよう学んでいます。

5年生は、観音山宿泊体験学習を通して、普段の生活ではできない貴重な体験を数多くしてきました。山頂登山やナイトウォークラリー、沢登りでは、仲間と励まし合い、助け合ってやり遂げることができました。自然の偉大さ、仲間の大切さ、困難に立ち向かう勇気など、いろいろなことを学ぶことができました。克服体験、成功体験、協力体験の実が実りました。



6年生は、ベンチャー企業を起業された方のお話を聞き、職業選択の時に重視することや生きていく上で大切なことなどを考えることができました。その仕事についてやりがいがあること、人のためになること、安定性があること、だれもやっていないこと、お金が稼げることなどいろいろな職業選択の判断基準があり、人によって大切に思うところは違うことなどをわかりやすいお話で聞き、自分事としてとらえることができました。

どの学年も、この8か月で大きく成長し、次の学年に向けての準備が始まっています。特に5年生は、学校のリーダーになるための委員会活動や縦割り活動が板についてきています。これからも「夢をもち ともにやりぬく 南っ子」を目指して充実した学校生活にしていきたいと思います。

(校長 松井 信治)